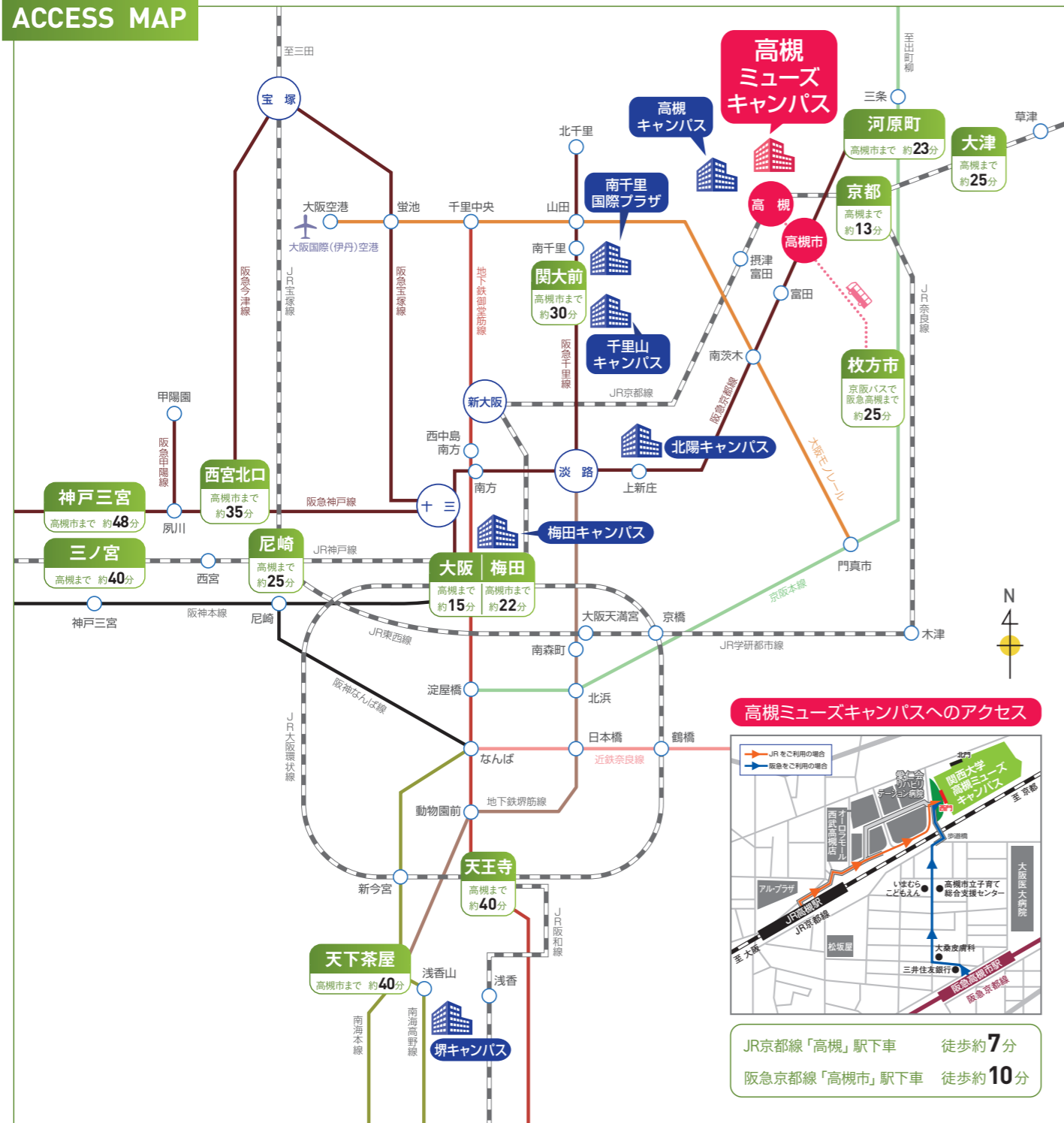


ACCESS MAP



# 関西大学中等部

KANSAI UNIVERSITY JUNIOR HIGH SCHOOL

# 考 動力



関西大学中等部

〒569-1098 大阪府高槻市白梅町7番1号  
TEL 072-684-4326 FAX 072-684-4347

■ 説明会等開催日程 関西大学 高槻ミュージックキャンパス 北館4階アリーナ・東館教室 他

オープン  
スクール

**6月24日(土)** 9:45 ~ 12:20  
**9月2日(土)** 9:45 ~ 12:20

● 説明会 ● 体験教室 ● クラブ体験 ● キャンパスツアー ● 個別相談

入試  
説明会

**11月11日(土)** 13:00 ~ 15:00

● 説明会 ● 個別相談 ● 校舎見学

■ 参加ご希望の方は、本校ホームページからお申し込みください。各説明会開催日の約1カ月前からお申し込みができます。  
■ 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

<http://www.kansai-u.ac.jp/junior/>



2018 学校案内

# 考動する人になる。

関西大学中等部・高等部校長

田尻 悟郎

## 一人ひとりの人生を見据えた 教育の実践をめざして

みなさんには今、好きなこと、やりたいことが、いくつありますか？好きなこと、やりたいことがあると、自然と意欲が高まります。意欲をもってチャレンジすることで、たくさんの経験が得られます。その経験を活かし、どうすればよいかを考え、次なるチャレンジを試みる。これこそが考動するということであり、このプロセスを積み重ねることで、自分や社会、世界の未来を切り拓く考動力を伸ばすことができます。

学校生活は、将来の目標を見つけ、その実現につながる大学・学部を選び、そこで求められる確かな学力と高い人間力を培うためにあります。そして本校は、そうした人生における準備期間にふさわしい考動力を育むための多彩なプログラムと環境を確立するとともに、今なお、さらなる充実をめざし進化し続けています。

本校に入ったら、好きなこと、やりたいことをたくさん見つけてください。それらにチャレンジする楽しく充実した日々を通して育まれる考動力が、自分自身で夢を見出し、豊かな人生を切り拓き、グローバルに活躍する原動力になると信じています。

関西大学中等部・高等部校長  
田尻 悟郎

### 教育理念

関西大学の教育理念である「学の実化<sup>じっげ</sup>」に基づき、学理と実際の調和を基本とする独自の教育を展開し、一貫教育を通じ「確かな学力」「国際理解力」「情感豊かな心」「健やかな体」の4つの力を育み、「高い人間力」を有する人材を育成します。

### 教育目標

初等部から高等部までの一貫教育を同一キャンパスで実践するメリットを最大限に活用し、個人の成長段階を継続的に把握しながら、高い倫理観と品格を有する「高い人間力」を持つ人材を育てます。また、課題発見・問題解決を促す体験型の授業により、学んだ知識を実際に応用することで知恵へと昇華することができる能力を養います。これにより、ユニバーサルな視野を持つ「たくましく」「しなやかな」人材を育成します。

# 6年一貫教育

6年一貫ならではの計画的・継続的な独自のカリキュラムを編成。  
ICT機器を使用しながら、すべての学びのベースとなる思考力の育成と深い学びが得られる授業を実践し、高い人間力を育みます。

	中1	中2	中3	高1	高2	高3
国際理解力・ 情感豊かな心・ 健やかな体	<b>総合学習</b> MACHI project ■ 高槻フィールドワーク 総合学習発表会	<b>MIRAI project</b> ■ 奈良フィールドワーク ■ 産業フィールドワーク	<b>MICHI project</b> ■ 京都フィールドワーク ■ カナダ研修	<b>日本の課題プロジェクト</b> ■ 研究室フィールドワーク 温故知新プロジェクト ■ 京都フィールドワーク	<b>日本〇〇立国宣言プロジェクト</b> ■ 大阪フィールドワーク ■ 東京フィールドワーク もしも世界が100人の村だったらプロジェクト ■ ハワイ研修	卒業研究発表会 
	<b>考える科</b> ・コミュニケーション学習 ・なぞかけ ・プレゼンテーション ・調べるミッション 多面的思考 評価 比較分類 批判的思考 構造化 論理的思考 創造的思考 メタ認知	・コミュニケーション学習 ・ストレスマネジメント ・ディベート大会 台湾短期交換留学	・パラグライダーティング ・新しい大学入試を考える ・いのちの学習	イギリス研修・台湾短期交換留学 SGH(スーパーグローバルハイスクール)研究発表会	シンガポール短期交換留学	英文アブストラクト 起業体験プログラム
確かな学力	■ 琵琶湖宿泊研修 ■ 千里山フィールドワーク ■ スケート実習	■ 日置川宿泊研修  体育祭	 カナダ研修	■ 高岳館宿泊研修 ■ スケート実習	 ハワイ研修  文化祭	 オータムセミナー
	生徒が主体的に学べる授業 自主的な家庭学習 探究型授業 読書タイム					

高い人間力

## すべての学びのベースとなる 思考力の育成に注力

6年一貫教育において思考力の育成は、学びのベースになるものとして位置づけています。中等部では、「考えるとは何か」を学ぶ独自の授業「考える科」を基盤としながら、教科学習において、「考える科」で学んだ思考スキルの活用を実践。さらに総合的な学習の時間には、「考える科」と教科学習を通して培った知識・スキルを複合的に応用しながら、課題解決型の探究学習に取り組みます。

### 思考力の育成

**総合的な学習の時間**  
 ・教科横断的な問題解決能力の育成  
 ・創造的、協働的に取り組む態度の育成

**教科**  
 ・言語や数などの情報を目的に応じて使いこなす力の育成

**考える科**  
 ・思考スキルの活用  
 ・道徳的実践力の育成



#### 考える科

多面的な視点で発想を広げる「水平思考」、一つの視点を深く掘り下げる「垂直思考」の活用を経て、最終的には、自己分析する力(メタ認知能力)の獲得をめざします。



#### 総合的な学習の時間

高槻を知り、高槻に関わる「MACHI project」、地域づくりについて考える「MIRAI project」、地域・世界とつながり自分の未来を考える「MICHI project」に取り組みます。

#### Student's Comment 生徒コメント



中等部第3学年 江澤 葵さん

#### コミュニケーションも自分の考えも深まります

「考える科」のグループ学習では、自分の意見を伝え、自分とは異なる意見を聞くことで、仲間とのコミュニケーションが深まり、自分の考えも深まっていくことを実感できます。印象に残っているのはストレスマネジメントに関する授業。ストレスの捉え方は人それぞれで、自分と他者との違いを比較でき、とても興味深かったです。

#### +α



#### 豊かな知性・感性を育む「読書タイム」

1限目の開始前に10分間の「読書タイム」を設けています。人間形成はもちろん、思考力の育成においても礎となる豊かな知性・感性を育むとともに、本のあらすじをまとめることを通じて文章要約力も養います。

# 多彩な英語教育

日々の語学トレーニング、海外の生徒との交流、カナダ研修、英検・GTECといった英語資格試験を通じて、国際社会で求められる英語「考動力」を育成します。

## インプットとアウトプットの両方を重視した授業を展開

相手のメッセージを正確に受け取る力と英語で自分の意見を明確に表現する力の両方を育むために、インプットだけではなく、アウトプットも重視して授業を展開しています。スピーチやプレゼンテーション、スキット(寸劇)など、さまざまな形式でアウトプットする場を設けています。



**チームティーチングを実施**  
ネイティブの教員と日本人の教員によるチームティーチングを実施しています。



**グループで考える授業を実践**  
チームティーチングにおいては、あるテーマについてグループで考え、英語で表現する授業が多く取り入れられています。ネイティブの教員が話し合いに加わったり、生徒が積極的に質問を投げかけたりと、活気に満ちた雰囲気のもと授業が進められます。

+α

### 国内にいながら国際交流を体感



台湾の国立臺灣師範大學附属高級中學との短期交換留学プログラムを展開しているほか、日本を視察に訪れた高校や大学も受け入れています。日本にいながら国際交流を体験し、英語「考動力」を磨くことができます。

## 実践の場として多彩な行事を用意

英語の授業を通じて身につけた知識や英語力を活用する場として、多彩な行事を実施しています。中等部における英語教育・国際理解教育の集大成として実施される第3学年のカナダ研修を見据えて行われており、自主性や協調性、英語でのコミュニケーション能力を身につけることができます。



**京都フィールドワーク**  
カナダ研修に向けての事前学習として行う京都でのフィールドワーク。グループで外国人観光客へのインタビューに挑戦します。

+α

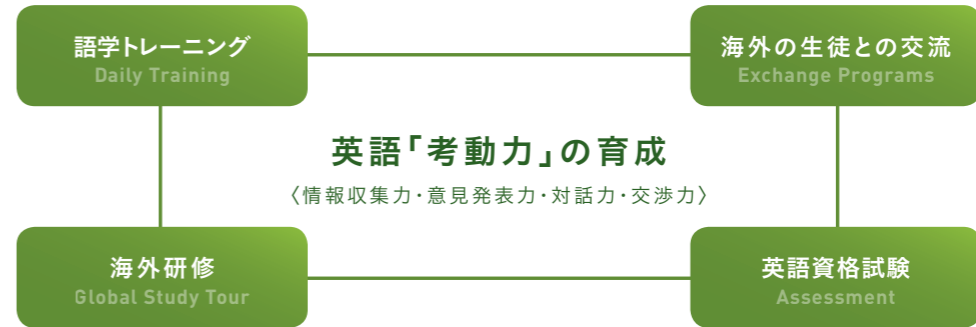
### 自主性を育む宿泊研修



第2学年に行う和歌山県日置川での宿泊研修では、カナダでのホームステイに向けたステップとして民泊を体験。農業・漁業・林業を営む家庭で野菜の収穫を体験したり、夕食の準備を手伝ったりしながら、自主性と協調性を育みます。



**英語発表会**  
日々の授業における学習の成果を発表する場として実施される恒例行事の一つ。各学年でスキットやプレゼンテーションなどに取り組み、豊かな表現力やコミュニケーション能力を養います。



## 集大成としてカナダ研修へ



**カナダでのフィールドワーク**  
バンクーバーで実施するフィールドワークでは、各グループが設定したテーマについて現地の人々にインタビュー。日本とカナダを比較しながら調査を行います。ホストファミリーと一緒に1日を過ごす機会や、現地の学校と交流する機会も設けられています。

英語の授業、宿泊研修、京都フィールドワークなどで身につけた力を発揮する場となるのが、第3学年のカナダ研修。総合的な学習の時間で取り組むプロジェクトの一環でもあり、現地での交流やホームステイを通して、日本で暮らす今の自分を見つめ直します。

### 高等部での取り組み

#### ■ ハワイ研修

課題研究で培った探究力、英語の授業などを通じて身につけた国際理解力を発揮すると同時に、異文化共生について学ぶ機会として実施。卒業研究の一環でもあるフィールドワークでは、企業・施設を訪問し、英語でインタビューを行います。



#### ■ イギリス研修

第1学年・第2学年の希望者を対象にした14日間のプログラム。午前中は英国人教員による英語研修を受け、実践的な英語力の向上をめざします。午後には、現地の学生との交流や観光などを楽しみます。



### Teacher's Comment 教員コメント



英語科主任  
渡辺 洋

#### 聞く・話す・読む・書くの4技能を伸ばす授業を展開

授業は、聞く・話す・読む・書くという4つの技能をバランスよく伸ばすことに重点を置きながら、基本的に英語で進めていきます。母語を習得するプロセスと同じように、インプットしてからアウトプットするということを大原則とし、読んで訳すのではない、本当に英語が身につく授業を展開しています。

### Student's Comment 生徒コメント



中等部第2学年  
木村 謙吾さん

#### 英語力の向上を実感でき、学ぶ意欲が高まります

ネイティブの先生による授業の魅力は、正しい発音やジェスチャーなどで表現する力が自然と身につくこと、コミュニケーション能力を磨けることだと思います。授業ではたびたび、英語で発表したり、仲間と英語で話したりする機会がありますが、コミュニケーション能力がアップするにつれて、それらを楽しめるようになりました。

# 充実の ICT環境

校内は無線LAN(Wi-Fi)環境が整備され、生徒たちは学校生活のあらゆる場面で、ICTを日常的に使用しています。

## 思考を深めるツールとして活用



### 有意義なグループワークが実現

異なる視点に触れることで、より広い視野で物事を考えられるようになります。また、授業を受けているだけではわからない自らの改善すべき点に気づくこともできます。

学校生活においてICT(Information and Communication Technology)を活用する最大のメリットは、瞬時に情報を共有できる点にあります。そこから得た気づきを自らの思考や行動に反映することにより、さらなる高みをめざすことができるのです。授業では主に、学ぶ意欲を高めたり、思考を深めたりするツールとして活用しています。

### 高等部での取り組み

#### ■ 探究学習

高等部では3年間を通じて、課題発見・解決能力を養うことを目的とした探究学習に取り組みます。そのなかでICTは、課題研究に必要な情報を収集する際や、より深い思考を促しながら卒業論文を執筆するためのツールとして、大きな役割を果たしています。



## 学校生活のあらゆる場面で使用

授業での発表準備のために休み時間などを利用してグループで相談しながら資料を作成したり、行事での発表に向けて練習のムービーから改善すべき点を見出したりと、正課・課外にかかわらず、あらゆる場面で各自が主体的に活用しています。



### オープンスペースや教室で活用

休み時間にはオープンスペースや教室で、タブレット端末を見ながら話したり、調べたりする姿が見られます。

## 科学的思考力を育む観察・実験

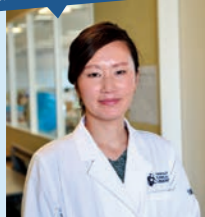
理科の授業では、考察力や問題を見つけ、課題を設定する力を養うことを目的に、年間40テーマの観察・実験を行います。その際、ICTを用いて目に見えない現象などを扱うことで、意欲の向上を図るとともに、想像力やすべての学びに生きる科学的思考力を育てています。



### 観察・実験の画像を保存

一人1台のデジタル顕微鏡とノートパソコンをつないで画像を保存することにより、レポート作成や復習に役立てることができます。

### Teacher's Comment 教員コメント



理科教諭  
宮本 裕美子

### ICTは科学的思考を育むツール

ある事象に対して疑問を持ち、仮説を立てて実験や観察で検証し、解決する力はどのような分野においても必要不可欠です。この力を育むための連続性のある授業を展開するツールとしてICTを活用しています。

### Student's Comment 生徒コメント



中等部第2学年  
久保田 あかりさん

### 私にとってタブレット端末は学校生活に不可欠な存在です

タブレット端末は、授業や行事、アート部の活動に加え、家庭学習でも活用しています。復習のために授業で撮った画像を見返したり、わからないところがあれば忘れないうちに先生への質問を書き込んだりと、とても重宝しています。

# 校外コンクール・大会での活躍

中等部・高等部での学びを通じて身につけた力を発揮し、校外のコンクール・大会などで活躍する生徒たちを紹介します。

## 「高円宮杯全日本中学校英語弁論大会」決勝大会で2位入賞!



渡邊さんは、「The Power of Names vs. Privacy」のタイトルで、人を名前で呼ぶことの大切さについてユーモアたっぷりに語りました。

### Student's Comment 生徒コメント

### 日々の授業と先生方の個別指導の成果 さらなる英語力の向上をめざします

10~11月の本番に向けて夏休み前から準備を開始しました。課題だった声の出し方や自然なジェスチャーをマスターできたのは、英語の先生方の手厚い指導があったからこそ。中等部に入ってから英語を学び始めましたが、日々の積み重ねが受賞につながったと感じています。受賞を機に、「英語を活用できるようになりたい」という思いも高まりました。

## フィールドワーク部が研究発表会で中・高ダブル受賞!

大阪府堺市で開催された「日本と世界が出会うまち・堺 2016」研究発表会(堺市博物館・大阪大学共催)に、フィールドワーク部歴史研究班が出場。大阪・兵庫の中学生・高校生17チームの中から、「中学生の部」で中等部チームが最優秀賞(呂宋助左衛門賞・1位)を、「高校生の部」で高等部チームが優秀賞(2位)を受賞しました。高等部チームは昨年度に最優秀賞を獲得しており、2年連続入賞となります。

### フィールドワーク部

大きく4つの班に分かれて活動。自らテーマを見つけ、フィールドワークを行い、情報や資料を収集・記録し、第三者に向けて発表する過程において、いかに多角的なアプローチができるかが求められます。



### PICK UP

### 奈良フィールドワーク



第2学年に、総合的な学習の時間に取り組む探究活動の一環として実施。この経験を京都フィールドワークやカナダ研修に活かすことで、調査する力、考察する力などを着実に培うことができます。

### Student's Comment 生徒コメント



高等部第3学年  
小林 誠道さん

### 「考える科」などでの経験が大きな力になりました

2016年の堺市博物館主催の研究発表会では、身近なようであまり知らない「おみくじ」をテーマに研究・発表を行いました。「考える科」や総合的な学習の時間での取り組みで培った情報収集力やプレゼンテーション能力が大きな力となり、優秀賞を獲得できました。

# 「Kandai Vision 150」始動。

— 多様性の時代を、関西大学はいかに生き抜き、先導すべきか —

2016年に創立130年を迎えた関西大学。  
「考動力」と「革新力」をもって、新たな世界を切り拓こうとする、  
強い意思を有した人材の育成に取り組んでいます。



千里山キャンパス



高槻キャンパス



堺キャンパス



高槻ミュージックキャンパス

## 学部

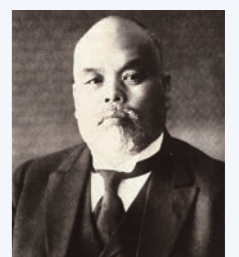
- 法学部
- 文学部
- 経済学部
- 商学部
- 社会学部
- 政策創造学部
- 外国語学部
- 人間健康学部
- 総合情報学部
- 社会安全学部
- システム理工学部
- 環境都市工学部
- 化学生命工学部

## 関西大学の教育理念に基づく教育を実践

関西大学では「学の実化」を教育理念に掲げ、学理と実際の調和を図ること、すなわち、学んだことを実際の生活や生き方に活かすことをめざしています。  
関西大学中等部においてもこの教育理念に基づき、同一キャンパスで一貫教育を実践するメリットを最大限に活用することにより、「確かな学力」と「高い人間力」を兼ね備えた人材を育成します。

## 関西大学教育理念「学の実化」について

関西大学の発展を支えた大阪実業界の巨頭、山岡順太郎は大正11年、関西大学の総理事に就任。学問至上主義だった大学のあり方を問い直す「学の実化」を唱導し、「学理と実際の調和」「国際的精神の涵養」「外国語学習の必要」「体育の奨励」の4点を力説しました。この新しい大学の指導理念は、学是として今に受け継がれています。



第11代学長総理事  
山岡順太郎

## 中大連携教育

### 関西大学併設校としての メリットを最大限に 活かした中大連携教育

進路に対する意識を高めるとともに、進路選択におけるミスマッチをなくすことを目的とし、独自の進路学習プログラムを用意。関西大学の教員により、大学・学部の学びを体験できる「ミニ講座」と「学部紹介」を行っています。  
また第1学年には、千里山フィールドワークを実施。関西大学千里山キャンパスの見学や、関西大学の歴史、中学校・高校と大学での学びの違いなどに関する話を通して、関西大学の一員としての誇りと自覚を育みます。

### 視野を広げる「ミニ講座」

関西大学での学びを体験できる貴重な機会。中学生にも理解できるように工夫してくれるので、興味を持って聞くことができます。



### ■ 2016年度「ミニ講座」テーマ実績（一部抜粋）

学部	テーマ
法学部	犯罪と法について考えてみよう!
文学部	もうひとつの地中海世界
経済学部	アフリカは21世紀をリードする
社会学部	迷信と科学
総合情報学部	コンピュータに「ゴミ箱」が作られたのはいつからか?
システム理工学部	人にやさしい技術—生活支援機器の改善—
環境都市工学部	近代建築の保存と活用

### Teacher's Comment 教員コメント



副校長  
井尻 誠

### 進路選択や大学において 必要となる素養を育む場

関西大学のスケールメリットを活かした、併設校ならではの進路学習プログラムです。自ら進む方向を見出すための広い視野とともに、大学での学びに不可欠な知的好奇心を育む機会になればと考えています。

### Student's Comment 生徒コメント



中等部第3学年  
辰日 小優梨さん

### 進路について考える貴重な機会 学びに対する意欲も高まります

さまざまなテーマで講義が行われる中大連携進路学習プログラムはもちろん、他の進路・大学に関する説明会も、進学を意識する機会となり、勉強に対するモチベーションアップにつながっています。

# 進路指導

関西大学各学部への内部進学制度があることが、併設校としての強みの一つ。生徒が志望する場合には、関西大学合格後に国公立大学を受験することも可能です。



## ■ 担任がきめ細かくサポート

進路に迷いなどがある生徒に対しては、担任によるきめ細やかなサポートを徹底。各大学・学部の難易度などに関する相談には、進路指導担当教員が対応しています。

## ■ 関西大学への内部進学(卒業見込者入試)合格率は100%

関西大学併設校としての大きな特徴の一つは、関西大学への内部進学(卒業見込者入試)を受験できること。関西大学への進学希望者の合格率は、開校以来5年連続で100%を維持しています。

## ■ ミスマッチのない学部選択を支援

関西大学への進学希望者に対する進路指導で重点を置いているのは、ミスマッチをなくすことです。中等部対象の学部別説明会なども開催しています。

## ■ 難関国立大学の受験にも対応

国公立大学を志望する生徒には、学習計画や各模擬試験の活用について情報提供・アドバイスを行います。また高等部の第3学年には、国公立大学入試説明会を開催しています。

## ■ 学年単位で進路学習を実施

大学や学部に関する説明会実施に先駆けて、ホームルームの時間を活用し、各学年において進路学習を行っています。関西大学について学ぶ際は、教材として総合パンフレットや学部別パンフレットも利用します。

# 合格実績

関西大学への卒業見込者入試は5年連続で全員合格。京都大学、大阪大学、神戸大学をはじめとする国公立大学や私立医歯薬看護系大学への現役合格も多数にのびります。

## 関西大学内部進学受験者全員合格(5年連続)

### ■ 2016年度卒業生関西大学内部推薦実績

学部名	合格者数	学部名	合格者数
法学部	12	人間健康学部	1
文学部	14	総合情報学部	7
経済学部	14	社会安全学部	2
商学部	12	システム理工学部	7
社会学部	18	環境都市工学部	7
政策創造学部	8	化学生命工学部	6
外国語学部	3	合計	111

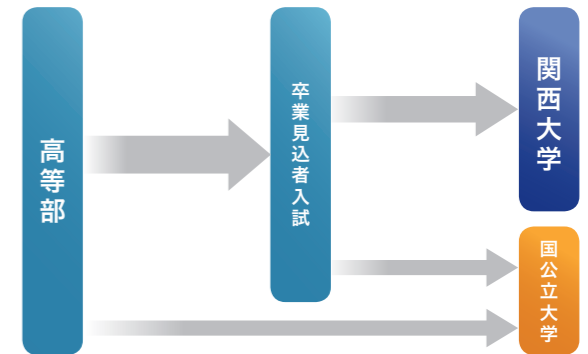
## 国公立大学現役合格29名

### ■ 2017年度入試の合格実績

( )内過年度卒業生

大学名	合格者数	大学名	合格者数
京都大学	2	大阪教育大学	2
大阪大学	5(1)	滋賀大学	2
神戸大学	7	和歌山大学	1
九州大学	1	兵庫県立大学	1
旭川医科大学(医)	1(1)	信州大学	1
大阪市立大学	2	筑波大学	1
京都府立大学	1	首都大学東京	1
奈良女子大学	1	その他	4(2)

## ■ 大学進学イメージ



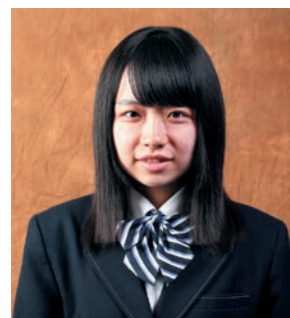
## 多様な進路を実現

### ■ 2016年度卒業生入学時期別の進学先一覧

大学名	中高一貫生	高等部入学生	合計
関西大学	63	31	94
国公立大学	23	4	27
私立医歯薬看護系大学	1	3	4
その他の私立大学	7	4	11
海外留学	-	-	-
予備校等	11	1	12
合計	105	43	148

# 大学合格体験記

進路実現を果たし大学で学んでいる先輩に、受験勉強における工夫や、合格に至るプロセスにおいて支えとなったものなどについて話していただきました。



**谷 那津穂** さん  
 関西大学高等部 2017年3月卒業  
 滋賀大学教育学部附属中学校出身  
**関西大学**  
 法学部 法学政治学科

関西大学法学部への進学を決めたのは、2年生の秋。政治経済担当の先生の授業が面白く、自然と政治経済を意欲的に勉強するようになり、人々の生活の中心にある法に興味を持つようになったことがきっかけです。法学部で学べることを具体的に知るために、高大連携プログラムの学部別セミナーに参加したり、先輩方の話を聞いたり、積極的に情報収集を行いました。勉強面で心がけていたことは、授業中に理解することです。わからないところがあれば恥ずかしくがらず、すぐに質問していました。また、各教科で行われる小テストに向けては満点を目指して勉強し、着実に基礎を固めていきました。苦手な科目はやる気が出にくいですが、逃げることなく早めに理解できていない部分を見つけ出し、自分の中で理解したという確信を

持つことができるまで何度も解き直すことが大切だと思います。高等部では、勉強と行事や部活との両立が求められます。私が所属していた吹奏楽部は練習が毎日あり、本番前は休日にも練習を行います。加えて学校行事の委員会にも参加していたため、勉強時間の確保に苦心しました。しかしそれらをやり遂げたからこそ、一つのことを成し遂げる忍耐力や責任感を培うことができ、成長できたのだと感じています。自分に自信を持てるようになったことで、勉強に対する意識も変わりました。特に3年生になると、勉強に対して焦りを感じるケースも少なくないと思いますが、何事も諦めずに取り組み、悔いのない充実した学校生活を送ってください。



**丸山 ゆう** さん  
 関西大学高等部 2017年3月卒業  
 関西大学中等部出身  
**京都大学**  
 工学部 電気電子工学科

大学受験に対する意識が高まったのは、3年生になってからのことです。それまでは漠然と、工学部に行きたいと思っていました。志望校の決定や受験に向けた勉強などについて先生方が相談に応じてくれたからこそ、合格することができたと感じています。受験勉強を本格的に開始する時期が遅かったため、3年生になった時点で、早く基礎を固めなければという焦りがありました。それでもセンター試験を想定した模試で早い段階から安定した得点を取れたのは、常に、授業の内容はできる限り授業中に理解し、理解できなかった部分はすぐに質問することを意識していたからだだと思います。2次試験に向けて重点的に取り組んだのは、理系科目です。そのため苦手意識のあった国語が後回しになってしまい、本番直前

になっても満足のいく解答を書けずいました。そこで先生にあらためて国語の過去問を採点してもらったところ、国語の問題への取り組み方が明確化。本番にも活かすことができ、最後まで点数を伸ばせるということを実感しました。最後に、受験勉強中のモチベーション維持につながったものを紹介します。それは、周囲の人の存在です。受験勉強をしていると周りが見えなくなってしまいがちですが、一歩さがって、自分と同じように努力している人がいること、また、支えてくれる人がいることに気づいてほしいと思います。そういった人たちの存在を感じ、自分も努力しなければと気持ちを奮立たせることで、最後までやり遂げることができるはずです。

# 年間行事

協調性や自主性、思いやりの心を培う多彩な行事

仲間と共に同じ目標に向かって力を尽くす行事、国際理解を促す行事、進路選択につながる行事など、多種多様な行事を用意。その一つひとつが、人として成長を遂げるうえでの糧となります。

## 2017年度

<b>4</b> April <ul style="list-style-type: none"> <li>入学式</li> <li>始業式</li> <li>琵琶湖宿泊研修[1年] <b>PICK UP</b></li> </ul>	<b>10</b> October <ul style="list-style-type: none"> <li>前期終業式</li> <li>後期始業式</li> <li>カナダ研修[3年]</li> <li>芸術体験[1年]</li> <li>産業フィールドワーク[2年]</li> </ul>
<b>5</b> May <ul style="list-style-type: none"> <li>千里山フィールドワーク[1年]</li> <li>奈良フィールドワーク[2年]</li> <li>京都フィールドワーク[3年]</li> <li>関関戦応援 <b>PICK UP</b></li> <li>前期第1中間考査</li> </ul>	<b>11</b> November <ul style="list-style-type: none"> <li>オータムセミナー</li> <li>総合学習発表会</li> <li>防災訓練</li> </ul>
<b>6</b> June <ul style="list-style-type: none"> <li>体育祭 <b>PICK UP</b></li> </ul>	<b>12</b> December <ul style="list-style-type: none"> <li>後期中間考査</li> <li>ウィンターウォーク</li> <li>人権教育講演会</li> <li>英語発表会</li> <li>吹奏楽部クリスマスコンサート</li> </ul>
<b>7</b> July <ul style="list-style-type: none"> <li>前期第2中間考査</li> <li>短期交換留学生受入(台湾)[2年]</li> <li>スケート実習[1年]</li> <li>日置川宿泊研修[2年]</li> </ul>	<b>1</b> January <ul style="list-style-type: none"> <li>百人一首大会[1年] <b>PICK UP</b></li> </ul>
<b>8</b> August 	<b>2</b> February 
<b>9</b> September <ul style="list-style-type: none"> <li>文化祭(葦葉祭) <b>PICK UP</b></li> <li>前期末考査</li> </ul>	<b>3</b> March <ul style="list-style-type: none"> <li>学年末考査</li> <li>卒業式 <b>PICK UP</b></li> <li>修了式</li> <li>短期交換留学(台湾)[2年 希望者]</li> </ul>



Student's Comment  
生徒コメント  
中等部第2学年 三木 杏夏 さん

文化祭(葦葉祭)の合唱コンクールで仲間との絆を実感できました

文化祭(葦葉祭)では、中等部の合唱コンクールが行われます。練習では、一つの目標に向かって取り組むことで強固な団結力が生まれることを実感できました。また各クラブや有志のダンス・バンドの発表などを通して、仲間や先輩の活躍を見られることも大きな魅力。「自分ももっと頑張ろう」と、学校生活に対するモチベーションが高まります。

### 4月 琵琶湖宿泊研修



滋賀県の休暇村近江八幡にて、1泊2日で実施。集団行動や仲間の大切さを学ぶこと、自主性を身につけることなどを目的としています。

### 5月 関関戦応援



中等部・高等部合同行事として、関西大学VS関西学院大学の大学野球春季リーグ戦(関関戦)の観戦・応援に行きます。

### 6月 体育祭



中等部・高等部合同行事。赤・青・黄の3色対抗で行われ、総合優勝をめざし、学年の枠を超えて団結する姿が見られます。

### 9月 文化祭(葦葉祭)



中等部・高等部合同行事。一般公開日もあり、受験を検討する小・中学生の方にとっては、学校の雰囲気を感じられる機会となっています。

### 1月 百人一首大会



中等部1年生と初等部生との対抗戦。初等部の児童とのふれあいを通して、自らの成長を感じる貴重な機会です。

### 3月 卒業式



4月からは、高等部生としての学校生活がスタートします。



# 部活動

## 人として成長するための学びの場

勉強との両立をめざすことや、先輩・後輩とのかかわりなどを通して、心身ともに成長できる場として重視。充実の施設を活用し、多彩なクラブが活動を行っています。



アイススケート部



サッカー部 (男子)



水泳部



日本拳法部



バスケットボール部



ラクロス部 (女子)



英字新聞部



茶道部



華道部



吹奏楽部



フィールドワーク部



マルチメディア部

### 部活動・同好会一覧

- アイススケート部
- サッカー部 (男子)
- 水泳部
- 日本拳法部
- バスケットボール部
- ラクロス部 (女子)
- 英字新聞部
- 茶道部
- 華道部
- 吹奏楽部
- フィールドワーク部
- マルチメディア部
- アート部
- 能楽部
- 合唱部

- ダンス同好会
- 写真同好会
- 科学同好会

※アイススケート部は総合情報学部がある高槻キャンパスの関西大学たかつきアイスアリーナを利用します。



アート部



能楽部



合唱部

### Student's Comment 生徒コメント



日本拳法部  
中等部第3学年  
池本 昌和さん

#### 日本拳法で培った忍耐力を 勉強に活かし、両立しています

一本をとった瞬間の喜びを味わうために、日々練習に励んでいます。最近力を入れているのは、一本をとるための体づくり。突きの威力を左右する脚を重点的に鍛えているところです。部活動を通じて、礼儀作法と忍耐力を身につけることができました。特に忍耐力は、試験前など勉強を頑張るうえでも役立っています。



英字新聞部  
中等部第3学年  
松本 碧奈さん

#### 英字新聞の編集・発行を通して 責任感を養うことができました

2か月に1回、英字新聞を発行しています。記事の作成は各役員が担当。まずは日本語で考えて英訳し、英語の先生にチェックしていただいたうえで仕上げていきます。「この記事を読んでもらえる」という思いが原動力。編集作業は大変ですが、そのプロセスを通じて、責任を持って行動する姿勢が身につきました。

### 生徒会活動

#### 生徒一人ひとりの自主的な活動を促進

生徒会の目的は、生徒一人ひとりの自主的な活動を促進することにあります。より楽しく充実した学校生活の実現を目指し、体育祭・文化祭といった学校行事の企画・運営、各クラブの統括など、様々な場面で全校生徒の中心的な役割を果たしています。



### Student's Comment 生徒コメント



中等部生徒会長  
中等部第3学年  
尾山 千春さん

#### 「中等部2年生と3年生の交流会」を 実現することができました

生徒会に所属していると、学校全体のことに携わることができます。昨年度は、中等部生徒会として初となる「中等部2年生と3年生の交流会」を実現することができました。一から準備する過程では苦労もありましたが、無事成功し、両方の学年から「楽しかった!」という声が聞けたのでうれしかったです。

## 中等部生の日

### 勉強にも部活にも全力投球

充実した教育環境を最大限に活かし、生き生きとした学校生活を送る生徒たち。活気と笑顔に満ちた学校生活が、ここにあります。



登校 8:15

JR高槻駅と阪急高槻市駅、2つの駅からアクセスできるので便利です。



授業 8:50

英語の授業では、生徒と先生がやりとりを交わしながら、英語のみで進められます。



授業 13:30

理科の実験・観察では一人1台のデジタル顕微鏡を使用。じっくりと取り組めます。



読書タイム 8:30

毎日10分間の読書タイム。静かに本を読むことで、授業に向けて気持ちを切り替えます。



昼休み 12:40

待ちに待った給食の時間。栄養バランスのとれたできたてのメニューは、季節感たっぷり。



部活動 15:40

放課後は仲間とともにクラブ活動に熱中。高等部と合同で活動するクラブもあります。

## 制服

### ステッチをきかせた ジャケットが人気

関西大学中等部生としての「品位と誇り」をテーマに、上質な素材を用い、デザイン性を追求しました。ジャケットのステッチ使いが人気。シャツやベストなどオプションも豊富です。



夏服

冬服

CHECK IT



# 学びの環境

## 「確かな学力」と「高い人間力」を育む充実の施設

ICT機器を活用しながらグループワークを展開できるマルチメディア教室、仲間との交流を楽しめるオープンスペースなど、学力と人間力の育成につながる環境を整えています。

### ■ 関西大学高槻ミューズキャンパス

#### 〈東館〉

- R** 屋上庭園
- 13** 高等部普通教室 物理教室  
コンピュータ教室 中講義室  
化学実験室
- 12** 高等部普通教室 マルチメディア教室  
地学・安全科学教室 生物教室
- 11** 高等部普通教室  
高等部英語教室 1  
被服室 調理室
- 10** 中等部・高等部ライブラリー  
美術室 1・2 焼窯室
- 9** 中等部・高等部校長室  
職員室 事務室  
放送室 進路指導室 保健室  
カウンセリングルーム 相談室 1・2
- 8** 中等部普通教室 音楽教室 1・2  
練習ブース 1～4
- 7** 中等部普通教室  
中等部英語教室 1・2  
多目的ルーム 大会議室
- 6** 中等部普通教室 選択教室  
生徒会室 技術教室 小会議室
- 5** 理科実験室 図工教室  
マルチメディアルーム 茶室「高妙軒」  
家庭科教室 児童会室 教材作成室
- 4** 初等部普通教室 音楽教室  
練習ブース 1～4 放送室
- 3** 初等部普通教室  
初等部ライブラリー(はてな館・わくわく館)
- 2** 初等部普通教室 初等部英語教室  
会議室 【初等部エントランス】
- 1** 初等部校長室 職員室 事務室  
多目的室 保健室 相談室  
ゲストルーム  
【中等部・高等部エントランス】

#### 6F 8F 普通教室



全教室に電子黒板を設置。iPadを活用し、新たな発見が得られる授業、生徒の意欲を高める授業をめざしています。

#### 10F 中等部・高等部ライブラリー



高等部との共用施設。考える科のグループワークなどに適したスペース、自習スペースなどを備えています。

#### 13F 中講義室



階段式になっており、後ろの席からでもスクリーンや電子黒板が見やすいのが特徴です。

#### 13F コンピュータ教室



技術科や総合的な学習の時間などの授業で使用するコンピュータ教室。一人1台のパソコンで学ぶことができます。

#### 東館前 グラウンド



美しい人工芝グラウンドを完備。体育の授業で使われるほか、サッカー部やラグビー部が練習で使用します。

#### 12F 生物教室



デジタル顕微鏡が用意されている生物教室。机は、自然と中央に視線が集まる、電子黒板が見やすい角度で設置されています。

#### 12F マルチメディア教室



情報機器を完備したマルチメディア教室は、机や椅子を動かして、自由にレイアウトできるのが特徴。グループワークにも最適です。

#### 6F 8F オープンスペース



自由に使えるノートパソコンが設置されているオープンスペース。休み時間やランチタイムなど幅広い用途で利用されています。

#### 〈北館〉

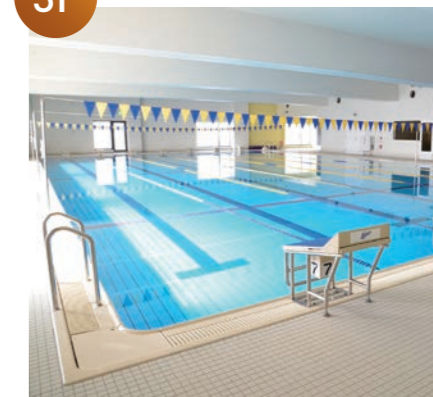
- 4** アリーナ
- 3** 室内温水プール
- 2** 武道場
- 1** レストラン 購買店

#### 2F 武道場



北館2階にある武道場は、主に体育の授業で使用。また放課後は、日本拳法部が練習で使用します。

#### 3F 室内温水プール



災害時にはプールの水を浄化して生活用水として確保できる室内温水プール。自然光が差し込む明るい空間で、一年中、水泳ができます。

#### 4F アリーナ



入学式・卒業式といった式典のほか、文化祭、英語発表会などでも活躍。放課後にはバスケットボール部が練習で使用します。

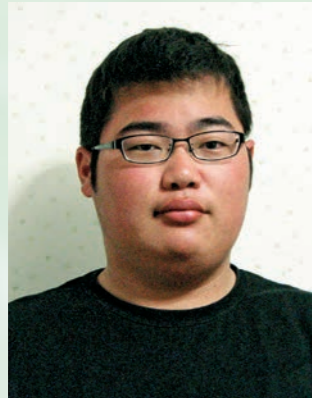
#### Student's Comment 生徒コメント



中等部第2学年 服部 潤一さん

#### 勉強やクラブ活動に気持ちよく 取り組める、恵まれた環境です

一番のお気に入りにはライブラリー。考える科の授業や総合的な学習の時間などで使いますが、調べものをしたいと思った時、本はもちろん、インターネットも活用できるので便利。人工芝グラウンドは、土とは違い、雨が降っても汚れにくいのが魅力。私が所属するサッカー部の練習場所でもあり、そのよさを日々実感しています。



井上 達朗 さん

関西大学高等部 2016年3月卒業  
関西大学中等部出身  
関西大学 総合情報学部 総合情報学科

### 何事にも真剣に取り組む考動人として プログラミングの知識・技術を磨きたい

幅広い学びが得られるところに惹かれ、総合情報学部への進学を決めたのは、高等部3年の春のことです。現在は主に情報、メディア、コンピュータの基礎理論、プログラミングなどについて学んでいます。大学という自由な空間においても、何事にも真剣に取り組める今があるのは、中等部・高等部での6年間があったからこそ。文化祭や体育祭といった行事を通じて、勉強以外のことに対しても全力を尽くす姿勢を培うことができました。

高等部の大きな魅力の一つは、授業がとてもわかりやすく、わからないことがあれば先生方がすぐに対応してくれること。そうした環境で確立した基礎学力が、大学での学びにおいていかに大切なものであるかということ、今あらためて実感しています。大学では発表する機会が数多くありますが、その際に活かしているのが、高等部の卒業研究発表会などを通じて培った人前で話す力です。また、文化祭で最高の模擬店を出すために仲間と意見を出し合い考え抜くなど、学校生活のあらゆる場面で自分なりに考え、行動し、解決することを通して、積極性や考動力を身につけることができました。

目下の目標は、プログラミングを自由に考えられるようになること。6年間で培った力を発揮し、達成に向けて頑張りたいと思います。

### 中等部・高等部での様々な経験を糧に、 正課・課外ともに充実した日々を送っています

高等部1年の頃、関西では数少ない海洋生物について学べる場として、京都大学農学部を目指すことを決意しました。現在、海洋生物環境学、海洋生物生態学などの講義、花や野菜を育てる栽培実習などを通じて、専門知識を身につけているところです。

中等部・高等部の特徴は、生徒と教員との距離が近いこと。私自身は大学2年生になった今も、一緒にキノコ狩りを楽しむなど、中等部・高等部の先生方とのつながりを大切にしています。そして、そうした環境のもとで体験したことの一つひとつが、大学生生活の随所に活かれています。たとえばプロジェクト科目の中で本の内容の要約に取り組んだことや、卒業研究として海洋生物資源の確保をテーマに論文を執筆した経験は、レポートを作成する際に役立っています。また高等部時代、文化祭で有志バンドとしてステージに立ち大きな感動を得られたことが、大学で軽音サークルの一員として活動することにつながりました。中等部・高等部で様々な経験をされたからこそ、正課・課外とも、より充実したものになっていると感じています。

目下、希望する研究室でやりたい研究に取り組めるよう、選抜の要件となり得る成績の向上に注力中。将来は、企業の研究開発部門で活躍したいと考えています。



小須田 帆南 さん

関西大学高等部 2016年3月卒業  
関西大学中等部出身  
京都大学 農学部 資源生物科学科

## 卒業生が語る “今、わたしがここにいる理由”

卒業生に、学校生活の思い出やその中での成長、中等部・高等部で身につけた力が今どのように活かしているのかを語っていただきました。



竹内 美菜 さん

関西大学高等部 2017年3月卒業  
関西大学中等部出身  
関西大学 文学部 総合人文学科

### 6年間で身につけた挑戦する姿勢を貫き、 社会に貢献するという夢の実現をめざします

関西大学への進学を決めたのは高等部時代。吹奏楽部での活動をできる限り長く続けたいとの思いがあったからです。当時は部員が少なく、自分たちでやりたいこと、できることを考えて活動していました。そうした日々を積み重ねたからこそ、試行錯誤することの大切さに気づき、何事にも挑戦してみようという気概を身につけられたのだと思います。

文学部を選ぶきっかけとなったのは卒業論文です。聴覚障害を持つ人のコミュニケーション能力向上をテーマに論文を執筆中、教育心理学という学問の存在を知り強く惹かれました。現在は心理学を中心に、地理学の授業、現代と宗教の関係性を考える授業など興味がある分野を幅広く学んでいます。そのなかで役立っているのが、中等部・高等部での学び。たとえば大学の英語の授業はペアワークや発表の機会が多いのですが、中高時代に経験しているので積極的に参加できます。また、論文やレポートの書き方などに関する授業の内容は、高等部時代、卒業論文作成に向けて受けた授業と似ており、スムーズに理解できます。

将来の夢は、人と関わりながら、人の役に立てる職業に就くこと。まずはこれから4年間でさまざまなことを吸収し、中高時代に培った何事にも挑戦する姿勢を発揮することで夢を叶え、後悔のない楽しい人生を歩んでいきたいです。

### 世界で活躍するという目標達成に向けて、 自ら考え実行する力、諦めない姿勢を発揮したい

工学の理論をきちんと理解したうえで、高等部時代に執筆した卒業論文のテーマでもある、機械を動かすシステムについて学びたいとの思いから、基礎工学部システム科学科に進学しました。現在は一般教養を中心に学んでいるところ。将来の研究に求められる倫理観などを養える科目を意識して履修するようにしています。

中等部・高等部では、勉強に関してわからないところがある時、まずは自分で考えるというスタンスを大事にしていました。また水泳部の練習に対しては、勉強や委員会活動などでどんなに忙しい時にも、全力で取り組むというモットーを貫きました。こうした日々を通じて、自分なりに考え実行に移す力や諦めない姿勢を身につけることができたと感じています。これから学年が上がるにつれて、勉強は難しく大変になるとは思いますが、こうした力や姿勢を活かすことで、充実した大学生活を送りたいです。

めざすは、世界で活躍できる人材。中高時代はネイティブの英語を日常的に聞いたり、ネイティブの先生から英文作を添削してもらったりすることで、特にリスニングやライティングの力を高めることができました。これからも引き続き語学力の向上を図りながら、英語圏の歴史・文化も積極的に学び、真のコミュニケーション能力の獲得に努めます。



三浦 涼大 さん

関西大学高等部 2017年3月卒業  
関西大学中等部出身  
大阪大学 基礎工学部 システム科学科

# 生徒募集概要

内容に変更が生じることがありますので、詳細は本校ホームページにてご確認ください。

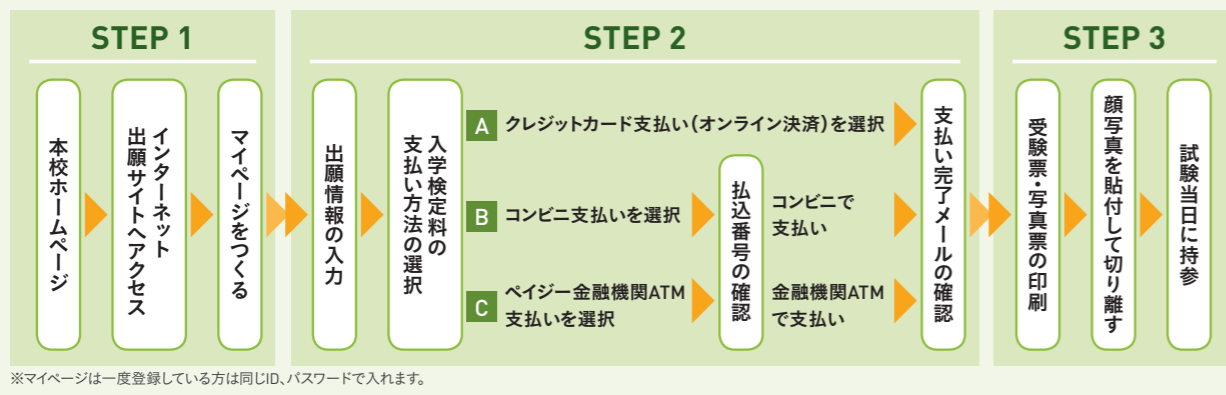
## 2018年度よりインターネット出願がスタート

(出願方法の詳細は9月頃ホームページに掲載予定)

### ■インターネット出願のメリット

出願期間内なら 24時間 手続きできます	クレジットカード・ コンビニ・ペイジーで 入学検定料を支払えます	PC・タブレット スマートフォンから 出願可能です	入りに困ったときには コールセンターが 24時間対応します
----------------------------	--	---------------------------------	-------------------------------------

### ■インターネット出願の流れ



### ■募集人員

第1学年 共学 前期:約60名 後期:約10名

### ■出願資格

2018年3月小学校卒業見込者

### ■出願受付・検定料納入期間

【前期・後期共通】インターネット出願受付 2017年12月11日(月)～2018年1月9日(火) ※最終日は15時まで  
\*出願手続きは、検定料の納入(クレジットカード決済・コンビニ支払・ペイジー支払)をもって完了となります。

### ■入学検定料

【前期・後期共通】20,000円

### ■入学試験日

【前期】2018年1月13日(土) 筆記試験  
【後期】2018年1月15日(月) 筆記試験

### ■試験教科

【前期・後期共通】出願時に以下の①、②のいずれかを選択して受験する。

- ① 4教科(国語・算数・理科・社会 各教科100点満点)を受験し、  
・4教科(国語・算数・理科・社会)の合計点(400点満点)  
・3教科(国語・算数・理科)の合計点×4/3(400点満点換算)  
・3教科(国語・算数・社会)の合計点×4/3(400点満点換算)  
上記のうち、最高得点のものを受験生の得点とする。
  - ② 3教科(国語・算数・理科 各教科100点満点)を受験し、  
合計点×4/3(400点満点換算)したものを受験生の得点とする。
- ①および②を一括して合格判定を行う。

### ■合格発表

【前期】2018年1月14日(日) 12:00～13:00 掲示  
【後期】2018年1月16日(火) 12:00～13:00 掲示  
なお、合格者には、合格通知書並びに入学手続きに関する書類を交付します。

### ■入学手続き期間

【前期】2018年1月15日(月)～1月17日(水) 簡易書留速達(1月17日の消印有効)  
【後期】2018年1月16日(火)～1月18日(木) 簡易書留速達(1月18日の消印有効)

### ■入学手続きに必要な費用

入学金(入学登録金) 200,000円 (2017年度実績 2018年度は未定)  
※入学金の納入は、銀行窓口による振込に限ります。

### ■合格者登校日・入学者説明会 ※保護者同伴

合格者登校日 2018年1月27日(土) 14:00～(予定)  
入学予定者説明会 2018年3月3日(土) 14:00～(予定)

### ■学費・諸費 (2017年度実績 2018年度は未定)

(単位:円)

種別	区分	第1期	第2期	第3期	第4期	計
		4月	7月	10月	1月	
学 費	授業料	173,500	175,500	175,500	175,500	700,000
	施設費	51,500	49,500	49,500	49,500	200,000
諸 費	生徒会費	1,000	—	—	—	1,000
	学年諸費	42,000	34,000	20,000	—	96,000
	給食費	30,000	30,000	28,000	—	88,000
	教育後援会会費	5,000	5,000	5,000	—	15,000
合 計		303,000	294,000	278,000	225,000	1,100,000

※その他費用 制服(60,360円～61,340円) 制定品(59,280円～59,470円) 海外研修旅行費(約350,000円)

### ■昨年度(2017年度)の入試状況

(1)受験者数・合格者数

	前期			後期		
	男子	女子	全体	男子	女子	全体
受験者数	63	39	102	112	110	222
合格者数	42	23	65	35	24	59
実質競争率	1.50	1.70	1.57	3.20	4.58	3.76

(2)教科別平均点(受験者全体)

	前期			後期		
	男子	女子	全体	男子	女子	全体
国 語	58.9	60.1	59.4	51.7	57.4	54.5
算 数	68.9	61.5	66.1	61.6	59.0	60.3
理 科	65.8	62.9	64.7	67.4	66.8	67.2
社 会	62.8	58.4	60.8	67.8	65.2	66.3
合 計	258.0	245.2	253.1	242.8	245.4	244.1

(3)合格最低点

	前期			後期		
	男子	女子	全体	男子	女子	全体
得 点	273/400	276/400	273/400	296/400	297/400	296/400